

## ○本校「英語科」について

文部科学省指定「小学校英語に係る教育課程特例校」

指定期間 平成26年4月1日～令和3年3月31日（7年間）

教科名 英語科

※全学年で英語科の授業を行っている。

低学年は、モジュール学習（15分間の短時間学習）のみ。

中・高学年は、モジュール学習と45分授業を行っている。

全学年英語科	英語モジュール学習（朝の帯）	45分授業	合計時数
1・2年生	15分×60コマ （20時間）		20時間
3・4年生	15分×30コマ （10時間程度） ※ただし時数に計上しない	35時間	35時間
5・6年生	15分×60コマ （20時間）	50時間	70時間

## ○モジュール学習について

全学年で日課に0校時（8：25～8：40）を設定し、年間で60回、計20単位時間を英語科モジュール学習として取り組んできた。短時間で繰り返し学習をすることで、英語の音声や使用表現に慣れ親しむことを目的としている。

1・2年生は計20単位時間分、3・4年生は計10単位時間分程度、5・6年生は計20単位時間分のモジュール学習を行う。3・4年生は、1単位45分の授業を年間で35回行い、5・6年生は50回行う。なお、3年生以上は、モジュール学習を単なる反復練習の時間に当てるのではなく、45分授業におけるコミュニケーション活動が充実できるよう関連を図りながら実施している。

### モジュール学習の様子



## ○本校英語科の目標

英語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深めコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図るとともに、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことなどのコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。

## ○目標の3つの柱

① 外国語の音声や文字，語彙，表現などについて日本語と外国語との違いについて体験的に理解を深めるとともに，聞くこと，読むこと，話すこと，書くこと等，実際のコミュニケーションで活用できる基礎的な技能を身につけるようにする。	<b>【知識・技能】</b>
② 自分や相手のこと，身近なことについて，既習の表現を使って聞いたり話したりするとともに，基本的な語彙や表現を推測しながら読んだり，自分のことを伝える表現を書き写したりして，自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。	<b>【思考・判断・表現】</b>
③ 英語でいろいろな人に進んで話しかけたり，相手の話している内容に反応したり，質問したり答えたりしながら，他者と進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。	<b>【主体的に学習に取り組む態度】</b>

## ○目指す児童像

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
学校全体	・外国の言語や文化に興味を持ち，実際のコミュニケーションで活用できる基礎的な技能を身につけた子ども	・自分や相手，身近なことなどを，既習の表現等を使って聞いたり話したりするとともに，推測しながら読んだり，書き写したりして伝え合う子ども	・いろいろな人に進んで話しかけたり，話されている内容に反応したり，質問し合ったりして，他者と豊かに関わろうとする子ども
低学年	・外国の言語や文化に興味を持ち，身近で簡単な英語を話したり聞いたりすることに慣れ親しむ子ども	・既習の単語や表現を使って，自分のことについて話したり，友だちのことについて聞いたりする子ども	・いろいろな友だちと英語で話すことを楽しむ子ども
中学年	・外国の言語や文化に興味を持ち，日本と外国の相違点や共通点に気付く子ども ・身近で簡単な事柄について話したり，友達に尋ねたりする子ども	・自分や相手のこと，身近で簡単な事柄について既習の表現やジェスチャー，実物等を使って話したり，相手の考えを聞いたりする子ども	・いろいろな人に進んで話しかけたり，話されている内容に反応しながら聞いたり，他者と豊かに関わろうとする子ども
高学年	・外国の言語や文化に興味を持ち，日本との相違点や共通点に気付きそれぞれの言語や文化を大切にしようとする子ども ・身近で簡単な事柄について話したり，話し手の大まかな考えなどを理解したりできる子ども	・自分や相手のこと，身近なことなどを，既習の表現やジェスチャー，実物等を使って内容を整理して話したり，相手の考えを聞いたりできる子ども ・慣れ親しんだ語彙や表現を推測して読んだり，自分のことを伝えるのに適当な語彙や表現を選んで書き写したりできる子ども	・いろいろな人に進んで話しかけたり，話されている内容に反応したり，質問し合ったりして，他者と豊かに関わろうとする子ども